



## 自然豊かな湘南の森における 里山保護活動のレベルアップを図る

助成区分 植樹 環境保全 調査・研究 教育・啓蒙

### 実施状況

学習会2回開催  
観察会2回実施

森を知ってもらうガイドパンフ  
の改訂版を発行

活動の全体目標に  
対する達成度

継続課題なので  
85%

### 活動目的

積み重ねてきた活動の先細りを防ぐために、機材老朽化や会員高齢化対応を進め、安定的・発展的・継続的に取り組みを維持する

### 活動内容

- ・老朽化機材の入れ替えを進める。
- ・会員の力量アップのために、定例活動の際の学習会や外部講師を依頼しての見学会などを実施する。
- ・広く会の活動の紹介を進め、会員加入へ結びつける。



### 成果

- ・新しく刈払機を購入し、作業効率のアップが図れました。
- ・元東海大学教授に樹木のレクチャーをお願いして小石川植物園の見学会と、東京農業大学の武井理臣先生に講師をお願いして明治神宮鎮守の森の見学会を実施しました。
- ・活動エリア周辺の樹木や草花を知ってもらうためのガイドマップの改訂版を発行しました。会員募集チラシを作成・配布しました。
- ・行政と協力して、活動エリアの高麗山公園ハイキングコースで自然観察会を行いました。  
中学生や高校生のユースボランティアに自然観察会主体の里山活動体験会を行いました。
- ・こうした活動の成果で、新規会員が3名増えました。



### 工夫した点

- ・年度初めに会員へのアンケートを実施して、取り組みや学習したいテーマなどの希望を集約しました。
- ・行政などの協力も得ながら、会のアピールができるような諸活動への取り組みを進めました。

### 今後の課題

- ・台風15号・19号通過後の枝折れや倒木の処理の際に、老朽化したチェーンソーが不調でしたので、新規購入を検討します。
- ・基本は、「継続」が大切なので、この数年進めてきた学習・観察会開催・会員勧誘などの取り組みを続けます。